

(90×190mm Size)

FUJIFILM

Wako

コード No. 129-04501 (250 mg)

リポプロテインリパーゼ (LPL)

起 源: *Pseudomonas* sp.

形 状: 凍結乾燥粉末

活 性: ラベルに記載

分 子 量: 31,000

至適 pH: 7.0

安定 pH: 5.0～10.0 (30℃, 24時間)

至適温度: 50℃

安定温度: 45℃以下 (pH7.0, 30分間)

等 電 点: 4.3

K_m 値: 3.95×10^{-3} mol/L

用 途: トリグリセリドの定量

酵素活性測定法

1. 原 理

オリーブ油の乳化液を基質とし、酵素を作用させて、酵素反応により生成した脂肪酸を水酸化ナトリウム溶液で滴定することにより定量する。

2. 試 薬

- りん酸塩緩衝液 (pH 7.0)
- 乳化オリーブ油 [オリーブ油-2 w/v% ポリビニルアルコール (2:3)]
- LPL 液 (水で希釈して 0.001 mg/mL とする)
- 反応停止液 [90% メタノール (氷冷)]
- 100 mmol/L 水酸化ナトリウム溶液

3. 手 順

試 薬	本 試 験	空 試 験
A	4.0 mL	4.0 mL
B	5.0 mL	5.0 mL
ミキサーで十分に攪拌し、37℃で10分間予備加温		
C	1.0 mL	—
よく混合し、37℃で正確に30分間反応		
D	30.0 mL	30.0 mL
C	—	1.0 mL
氷 冷		
E (滴定)	a mL	b mL

4. 単位の定義

前記反応条件下、37℃, 1 分間に 1 μ mol の 脂肪酸を生成する酵素量を 1 unit とする。

(計算)

$$A = (a-b) \times F \times \frac{1}{0.001} \times \frac{100 (\mu\text{mol})}{30 (\text{min})} \times \frac{5}{S}$$

A : 活性 (units/mg)

a : 本試験 の滴定量 (mL)

b : 空試験 の滴定量 (mL)

F : 100 mmol/L 水酸化ナトリウム溶液の
ファクター

S : 精秤した本品の質量 (mg)

〔貯 法〕 2～10℃保存

〔包 装〕 250 mg

製造発売元

富士フイルム 和光純薬株式会社
大阪府中央区道修町三丁目1番2号
Tel : 06-6203-3741

1801KA1